



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾 輝久 ・幹事 菊田 利昭 ・クラブ会報 加藤 清久
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : jimmu@owariasahi-rc.org URL : <http://www.owariasahi-rc.org>

2017-18年度 地区方針 「今日からのロータリーを楽しもう！」

本日 第2253回 2017年7月29日(土) No. 2138

本日のプログラム Today's Program

担当者：親睦委員会

点 鐘 18:30

親睦夜間例会 於名古屋国際ホテル「銀座」

前回 第2252回 2017年7月21日(金) 記 録

○斉唱：「ふじの山」

○出席者：会員 21 名中 16 名出席 出席率 76.19%
前々回補正出席率 7 月 7 日分 90.47%

会長あいさつ 西尾 輝久



今日は大相撲名古屋場所の後半戦 13 日目ですが、横綱白鵬が通算最多記録に並ぶ 1047 勝目を挙げました。今日にでも新記録を樹立するのでしょうか。ここ名古屋

で達成するのは我々にとって意味深い事だと思います。本当に強いですね。過去の若貴時代再来のように相撲人気が出てきておりますが、私の周りでは若い女性、婦人はどうもあまり相撲が好きではないようで、テレビはあまり観ない様です。言葉は悪いのですが「デブ」で「汗っかき」で体が「ゴツイ」という印象の様です。真はデブではなく筋肉値なんですけど、最近の人気回復の要因の一つは「スー女（相撲女子）」と呼ばれる若い女性ファンだそうです。ツイッターやインターネットで連帯感を強めて応援するケースが多いようです。理由は「ぶつかる

迫力がテレビとはちがう」「勝負が最後まで分からないのが面白い」「ビジュアル（見た目）は気にしない」そうです。人気力士は稀勢の里、白鵬と高安、宇良、正代、阿武咲、石浦などの 20 代前半の若い伸び盛りの力士の様です。さて、最近の横綱は外国人力士が多くなっており、相撲の変化もテクニックの内で立派な技と考えているようですが、私は日本人的な相撲の考え、つまり大相撲の昔から横綱は変化の技をするものではないと思います。元々は日本の国技でそれに外国人が入門する事により強さだけが先行して真正面で受け、変化など言語道断な考えが本元の横綱相撲であります。「勝てば何でも良い」これは、本元の横綱道とは少し違う感じがします。横綱相撲がこれでは困ります。これが常識になりつつある今は、昔とは違うのであり、それを当たり前のように白鵬を始めとして外国人力士が体格で勝り、逸脱している取り口は完全に崩れていて、それをまねしている日本人力士も増えています。そして、相撲は番付が全てで、ガチンコ相撲の稀勢の里が変化に弱いのは当然だと思います。一度ずれた歯車や伝統は元にはもどらないでしょう。横綱はどっしりと相手の相撲を見定めてとる、いわゆる「後の先の立合」や「横綱相撲」という独特な価値観を

会員増強/新クラブ結成推進

	8月4日(金)	8月11日(金)	8月18日(金)	8月25日(金)
例会予定	卓話担当者：高島 昇君 卓話者：愛知労働局瀬戸労働基準監督署 署長 鳥居 粧滋 様 演題：労死等請求の実態と「働き方改革」	休会 定款第 6 条 1 節による	ガバナー補佐訪問 卓話者：東尾張分区 ガバナー補佐 鈴木 文勝君 (小牧 RC) 演題：「ガバナー補佐訪問に因んで」	卓話担当者：各委員長 卓話者：〃 演題：「各委員長事業説明」

酷く押し下げてしまいかねません。現在最強の白鵬についてはあくまで自分有利にイニシアチブを握ろうとする機先を制する取り口タイプであり、貴乃花如く、相手側に持てる力を出し尽くさせた上で、いざ本領を発揮する凄味はあまり感じられません。千代の富士や北の湖が横綱時代にはあのような相撲をほとんど見た事はありません。一概には言えませんが、日本人と外国人では美徳感覚が違うのでしょうか。外国人横綱が多く出てきたので、少し日本人側に味方になっているのかもしれませんが。だから、稀勢の里が日本本来の相撲道として待望の日本人横綱となって、人気がフィーバーになっている理由だと思います。

幹事報告

本日の会合：第3回クラブ協議会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

次回の例会：親睦夜間例会 於名古屋国際ホテル「銀座」 18:30 点鐘

ニコボックス

○皆さん暑いですね。体に気を付けて下さい。

西尾 輝久君

○加藤広報委員長、森井 OFDY 委員長の卓話を楽しんでいます。 菊田 利昭君、桜井 雅博君

○先週は、入会式をありがとうございました。今回から通常参加させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。 岡田 好雅君

○誕生日を祝っていただき。 仲澤 昌容君

○広報委員長、今年度の方針を述べさせていただきます。 加藤 清久君

○糖尿予備軍と言われました。飯田先生にお世話になりました。まずは、お酒をつつしむことにします。皆様もお気を付け下さい。 加藤 清久君

○世の中、何か 変 だなー 古橋 裕志君

○昨日から 10 日間、次男が高校の部活合宿で九州に旅立ちました。朝、早く早くとどなる事がなく、平和な朝を迎えられました。 松永 洋子君

○先日、久しぶりに孫を連れて動物園に行ってきました。暑さでバテました。 森井 晴生君

○8 月 26 日～27 日米山学友創設 40 周年記念大会が熊本で開催される事になり、参加してきます。

山田 直樹君

第3回クラブ協議会

日時：2017 年 7 月 21 日（金）13:40～

場所：尾張旭市商工会館内 第一会議室

議題：1) 各委員長事業説明について

・各委員長から事業説明を受けた。

2) ガバナー補佐訪問時の質問について

・各自質問を考えて頂く。従来通り全員順番に質問していく形式を取る。

3) その他の件

- ・九州北部豪雨お見舞い金については、8 月例会から受付に募金箱を設置する。
- ・理事会とクラブ協議会を一緒に開催するべきではないとの意見で決定した
- ・戦略委員会については、次回理事役員会で委員構成の原案を発表する。

卓話

広報委員長 加藤 清久



今年度の広報委員会の方針は、従来の行事を推進することは勿論のこと、新たな行事として地区補助金をいただく「赤ちゃん

んからのお話会」を始めます。最近では、共稼ぎの夫婦が多く、育児相談がなかなか出来ないのでは、今般、育児中のお母さん方に尾張旭の図書館へお集まりいただき、お話会を設けて円滑な育児ができるようになればいいと思います。初めての試みですが、ロータリアン、全力でお応援し長いスパンの行事として定着させたいと考えています。

また、最近の R I は、「ロータリーが世の中でお役にたっている」を、積極的に広報しなさいといっています。WFF、インターネットのホームページ充実、報道機関への働きかけ等推進してゆきたいと考えています。

最後に、会員増強の一環として、守山地区、工業団地経営者の皆さんにロータリーを紹介し会員獲得の一助にしたいと考えています。



OFDY 委員長

森井 晴生

OFDY の目的（運営規定第 1 条）、対象（運営規定第 2 条）を読み上げ、この基金が多く

のメンバーの真心のこもった寄付で成り立っていることを再確認した上で、この真心に応えるためにも、皆で知恵を出し合い、より地域に資する使い方を考え、基金を有意義に活用していかなければならないと思います。そうした中、現状は一部の中学校、高等学校の音楽活動への継続事業に留まっているが、より OFDY 理念に合致する支援事業を考え進めていきたいと思っています。

その上で、地域の NPO 法人等の活動を調べ、理念に合うものがあれば、連携していくのも 1 つの方法かと思っています。